

1. 科目名 (単位 数)	社会学概論 (2単位)	3. 科目番号	GELA1113
2. 授業担当教員	佐々木 隆志		
4. 授業形態	講義・ディスカッション・グループワーク	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>本科目は、国が定める社会福祉士および精神保健福祉士の養成カリキュラムにおける「社会学と社会システム」(旧カリキュラムでは「社会学理論と社会システム」)に対応するものである。対人援助職に就く者には、被援助者とそのニーズを、社会的な関係性の中で把握することが求められる。人間は社会的な関係の中で生まれ育つものであるし、援助を必要とするような問題(ニーズ)も社会的関係の中から生ずるものだからである。こうしたことから、援助職に就こうとする者には、人間を取り巻く「社会」のなりたちや変化について観察・分析する学問である社会学の学習が必要となるのである。</p> <p>この講義では、社会学の基本的な考えかたと対象について幅広く取り上げる。また、国家試験などで求められる社会学の基本的な用語や知識についても学習する。</p>		
8. 学習目標	<p>学生には下記の目標を達成することが期待される。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会についての基礎知識を身につけて、物事をその社会的背景から考えられるようになる。 2. 人間と社会の関係について学び、人間を社会的関係の中で捉えられるようになる。 3. 社会問題について深く考察できるようになる。 4. 人々の生活について多角的に考えられるようになる。 5. さまざまな社会学の理論について学び、社会的な考え方ができるようになる。 		
9. アサシメント (宿題)及びレポ ート課題	<p>レポートは出題直近時の雑誌論文をもとに出題する予定である。 テーマや書き方等については、授業で説明する。</p>		
10. 教科書・参考 書・教材	<p>【教科書】 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編『最新 社会福祉士養成講座 精神保健福祉士養成講座 3 社会学と社会システム』中央法規出版、2021</p>		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会学の理論や人間と社会の関係を理解し、説明できるようになったか。 ・現代社会や社会問題についての理解をもとに、自分の考えを述べることができるか。 <p>○評定の方法</p> <p>授業への参加姿勢等 20%</p> <p>レポート等の提出物 50%</p> <p>授業内容の理解度の評価 30%</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>社会学が扱う「社会」は、常に変化している。授業の中でも最新の動向を紹介するが、ぜひ日頃から新聞や雑誌を読む習慣をつけてほしい。また、授業中は私語をしない、授業に必要なく携帯電話・スマートフォン等を使用しないなどの基本的なマナーを守るように努めてもらいたい。</p>		
13. オフィスアワー	別途通知する。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	イントロダクション： 社会とは何か、社会学とは何か	事前学習	社会の変化について考える
		事後学習	社会学を学ぶ意義について、講義を踏まえてまとめる。
第2回	社会システム	事前学習	テキスト第2章1節を読んでおく。
		事後学習	社会システムとは何かについて説明できるようにしておく。
第3回	組織と集団	事前学習	テキスト第2章2節を読んでおく。
		事後学習	全制的施設とは何かについて説明できるようにしておく。
第4回	人口	事前学習	テキスト第2章3節を読んでおく。
		事後学習	人口減少について説明できるようにしておく。
第5回	グローバリゼーション・社会変動	事前学習	テキスト第2章4・5節を読んでおく。
		事後学習	産業化について説明できるようにしておく。
第6回	地域と環境	事前学習	テキスト第2章6・7節を読んでおく。
		事後学習	ソーシャルキャピタルについて説明できるようにしておく。
第7回	社会的格差	事前学習	テキスト第3章1節を読んでおく。
		事後学習	貧困について説明できるようにしておく。
第8回	社会政策と社会問題	事前学習	テキスト第3章2節を読んでおく。
		事後学習	福祉国家について説明できるようにしておく。
第9回	差別と偏見・災害と復興	事前学習	テキスト第3章3・4節を読んでおく。
		事後学習	ラベリングについて説明できるようにしておく。
第10回	家族とジェンダー	事前学習	テキスト第4章1節を読んでおく。
		事後学習	ジェンダーについて説明できるようにしておく。

第11回	健康	事前学習	テキスト第4章2節を読んでおく。
		事後学習	障害とは何かについて説明できるようにしておく。
第12回	労働	事前学習	テキスト第4章3節を読んでおく。
		事後学習	ディーセントワークについて説明できるようにしておく。
第13回	世代	事前学習	テキスト第4章4節を読んでおく。
		事後学習	ライフコースについて説明できるようにしておく。
第14回	自己と他者・社会化	事前学習	テキスト第5章1・2節を読んでおく。
		事後学習	社会化について説明できるようにしておく。
第15回	相互行為 授業のまとめ 何のために社会学を学んだか	事前学習	テキスト第5章3節を読んでおく。
		事後学習	学んだ社会学をどう今後の学習に生かすか考える。
期末試験			